

いい転職が、未来を変える。

**DODA**

2018年2月6日  
パーソルキャリア株式会社

転職サービス「DODA（デュダ）」転職成功者の年齢調査（2017年下半期）

**転職成功者の平均年齢は32.1歳、過去10年で3.0歳上昇**

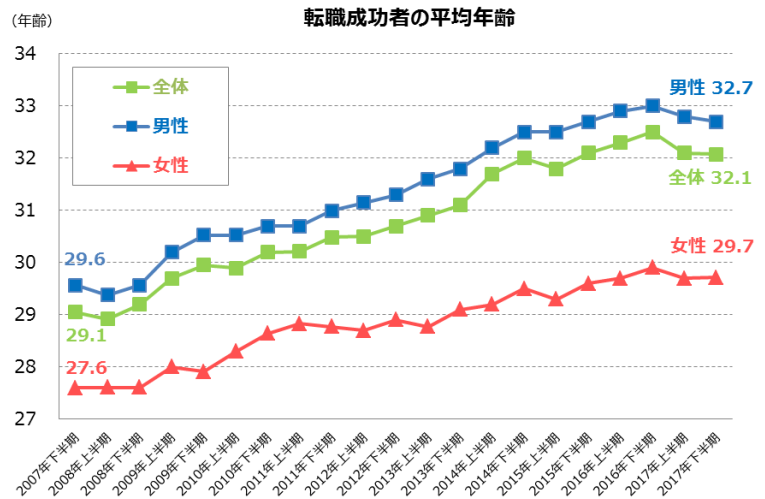
ミドル層の転職成功者は増加。多様な働き方が促進され、労働市場の平均年齢が上昇

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾 太郎）が運営する転職サービス「DODA（デュダ）」

<https://doda.jp> は、2007年7月～2017年12月の期間に、DODA エージェントサービスを利用したビジネスパーソン約15万人の転職した年齢について調査を行いましたので、お知らせいたします。

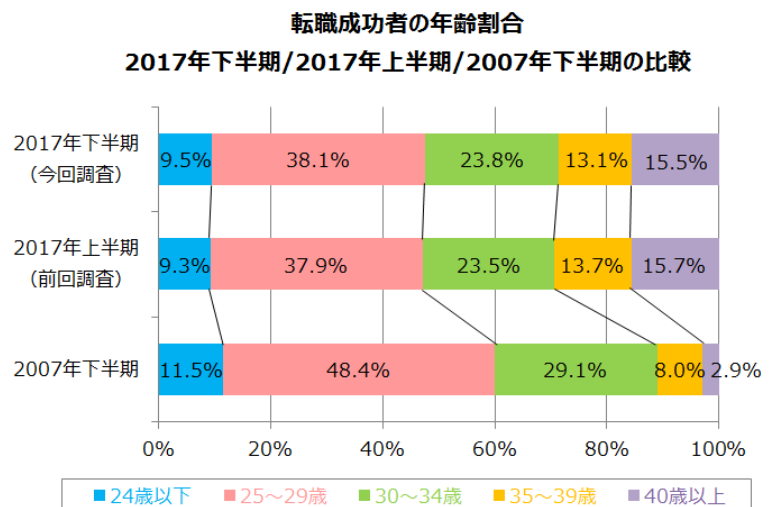
■【全体】 転職成功者の平均年齢は32.1歳、過去10年で3.0歳上昇

2017年下半期の転職成功者の平均年齢は32.1歳で、前回調査（2017年上半期）と同様の結果になりました。調査を開始した2007年下半期に29.1歳だった転職成功者の平均年齢は、過去10年間で3.0歳上昇しています。さらに男女別の比較では、男性は平均32.7歳で前回比マイナス0.1歳、過去10年の比較では3.1歳上昇となりました。女性の平均年齢は29.7歳で前回と同様の結果となり、過去10年では2.1歳上昇しています。



■【年齢別】 前回調査と比べミドル層（「35歳～39歳」「40歳以上」）の割合が上昇

転職成功者の内訳を見ると、最も割合が高いのは「25～29歳」の38.1%で、次いで「30～34歳」の23.8%、「40歳以上」の15.5%が続きます。前回調査との比較では、「24歳以下」「25～29歳以下」「30～34歳以下」の割合が下がった一方で、「35～39歳」の割合は5.1pt、「40歳以上」は12.6pt上昇しています。転職成功者の人数そのものは、すべての年代で10年前の2007年下半期を上回っており、その中でも特に35歳以上のミドル層で転職成功者の割合が増加していることが分かります。



■【解説】採用ターゲット・人事制度・働き方の変化により、ミドル層が活躍できる場がますます広がる

2017年下半期（2017年7月～12月）の6カ月間は、特にミドル層の転職成功者が増加しました。この背景には3つの変化が大きく関係しています。1つ目は「採用ターゲットの変化」です。10年前には存在しなかった技術や企業構造の急速な変化により、ポテンシャル重視の若手採用だけでなく、経験に基づいた実績・スキル重視の即戦力採用や、業界経験や管理職経験の有無にとらわれないミドル層の採用など、従来の採用要件とは違った転職の事例が増加しています。2つ目は定年退職の年齢引き上げに代表される“人生100年時代”に向けた「人事制度の変化」です。人事制度の改革は国や企業を挙げて進んでおり、30代・40代からの転職希望者であっても、入社後長期的に活躍できる場が増えたため、企業は中長期的な人員計画を立てやすくなりました。3つ目は「働き方の変化」です。国や企業は“一億総活躍社会”の実現に向けて、働く時間や環境の見直しを促進しており、在宅勤務制度の導入や、長時間労働の是正、柔軟な働き方を可能にするテレワークなどの仕組みづくりにも積極的です。また、シニア世代の労働力人口も増加傾向にあり、労働市場自体の平均年齢が上昇していることが、転職成功者の年齢上昇にも影響していると考えられます。

企業が社員に求める役割の多様化が進んでいますが、それは裏を返すと、個人にとっても自分らしい働き方ややりたいキャリアを実現できるチャンスが増えているということです。数ある選択肢の中から、希望に合った転職をかなえるためには、これまでの経歴の中から今の自分に何ができるのかを洗い出す、『スキルの棚卸し』が欠かせません。そこで洗い出した志向性やスキル、年齢や経験を含め今後どのような働き方をしたいのか、働くことで何を得心したいのかを整理してみることも大切です。（DODA 編集長 大浦 征也）

※DODAサイトでご覧いただける「転職成功者の年齢調査」では、詳細なデータや解説を掲載しております。

<https://doda.jp/guide/age/>

■調査概要

2007年7月～2017年12月の間に、DODAエージェントサービスを利用して転職したビジネスパーソン  
有効回答数 約15万人

■解説者プロフィール DODA編集長 大浦 征也（おおうら せいや）

2002年、株式会社インテリジェンス（現社名：パーソルキャリア株式会社）入社。人材紹介事業に従事。法人営業として企業の採用支援、人事コンサルティング等を経験した後、キャリアアドバイザーに。転職希望者のキャリアカウンセリングやサポートに長年携わる。担当領域は多岐にわたり、これまでに支援した転職希望者は10,000人を超える。

その後、キャリアアドバイザーの総責任者の後、法人営業部隊も含めた地域拠点の総責任者などを経て、2017年より現職。社外にてJHR（一般社団法人人材サービス産業協議会）キャリアチェンジプロジェクト、ワーキンググループメンバーにも名を連ねる。



■「DODA」について < <https://doda.jp> >

「DODA」は、「いい転職が、未来を変える。」を目指し、転職サイトや転職エージェント、日本最大級のDODA転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部  
TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 [pr@persol.co.jp](mailto:pr@persol.co.jp)

**■ パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >**

パーソルキャリア株式会社は、パーソルグループの「リクルーティングセグメント」中核会社として、転職サービス「DODA」やアルバイト求人情報サービス「an」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月より、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社へ社名変更。グループの総力をあげて、労働・雇用の課題の解決を目指します。

**■ 「PERSOL (パーソル)」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >**

パーソルは、2016年7月に誕生した新たなブランドです。ブランド名の由来は、「人は仕事を通じて成長し (PERSON)、社会の課題を解決していく (SOLUTION)」。働く人の成長を支援し、輝く未来を目指したいという想いが込められています。

パーソルグループは、人材派遣サービスの「テンプスタッフ」、転職サービス「DODA」やアルバイト求人情報サービス「an」をはじめとし、ITアウトソーシング、設計開発にいたるまで、国内外の幅広い企業群で構成されています。グループのビジョンである「人と組織の成長創造インフラへ」を実現するために、労働・雇用の課題の解決に総合的に取り組んでいます。